

# 「神戸での日独交流150年」

過去、現在、そして未来へ

## 講演会

【入場無料】

2011年12月17日(土)  
兵庫県立美術館ミュージアムホール  
14:00~17:30

### 「神戸での日独交流150年」

神戸日独協会副会長 柘田 義一氏

### 「シュレスビッヒ・ホルシュタイン州 と兵庫県との交流」

シュレスビッヒ・ホルシュタイン州独日協会会長  
Dr. Peter Janocha氏

### 「Die Japaner im Urteil der Meiji Deutschen (明治時代のドイツ人の目からみた日本人)」

OAG神戸支部長 Dr. Wolfgang Nitz氏

### 「兵庫県・神戸市とドイツとの経済交流」

神戸日独協会会長 家次 恒氏



写真「神戸のドイツ人」より

## 資料展示

【入場無料】

2011年12月16日(金)~18日(日)  
兵庫県立美術館アトリエ1  
10:00~17:00  
(最終日は16:00まで)

### 「神戸での日独交流150年

～過去、現在、そして未来へ～

#### ●関連展示

シュレスビッヒ・ホルシュタイン独日協会作成展示

"Alle Menschen werden Brüder"

Deutsche Kriegsgefangene in Japan 1914-1920

兵庫県立国際高校とキール市フンボルト  
ギムナジウムとの交流

#### ●特別展示

写真展「壁 ードイツをつらぬく国境」

大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館作成巡回展

日独交流 150 周年  
Jahre Freundschaft  
Deutschland-Japan

NPO神戸日独協会 主催 お問合せ:078-230-8150 info@jdg-kobe.org



NPO法人神戸日独協会主催「日独交流150周年」記念講演会・展示

**展 示** 2011年12月16日(金)～18日(日) 10:00～17:00  
兵庫県立美術館 アトリエ1 (最終日は16:00まで)

## 「神戸での日独交流150年 ～過去、現在、そして未来へ～」

年表形式で、各時代の主要な出来事について写真、新聞記事、文献等資料をパネル展示(約60枚)し、併せて書籍等を陳列展示します。

関連展示 兵庫県立国際高校と  
キール市フンボルトギムナジウムとの交流

特別展示 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館作成  
**写真展「壁—ドイツをつらぬく国境」**  
—ベルリンの壁構築50年巡回展

## 「神戸での日独交流150年 ～過去、現在、そして未来へ～」

1861年に日本がドイツ(当時のプロイセン)と「修好通商条約」を締結してから、2011年で「日独修好150周年」を迎えました。開国以来ドイツとの交流の長い歴史を持つ神戸に立地し、70年にわたり両国の友好交流に貢献してきたNPO法人神戸日独協会は「日独交流150周年」を記念して、2011年2月に大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事 アレクサンダー・オルブリッヒ氏と外務省特命全権大使(関西担当)・政府代表 田邊 隆一氏を講師として招聘して、グローバル時代の日独交流を展望しました。

今回の講演会では、関西におけるドイツの日本研究の拠点であるドイツ東洋文化研究協会(OAG)神戸センター長として長年日独交流に尽力してきたヴォルフガング・ニッツ氏、兵庫県とドイツのシュレスビヒ・ホルシュタイン州との友好関係樹立に大きく貢献してきたシュレスビヒ・ホルシュタイン日独協会会長ペーター・ヤノッハ氏、そして1972年にドイツ駐在所を設置して以来ドイツにて現地生産と企業活動を展開し今や世界的企業に発展したシスメックス株式会社社長 家次 恒氏を講師として招聘します。それぞれの講演により、国際交流や企業経営の立場から兵庫県及び神戸市を基盤とした日独交流を日独双方の側から回顧・展望し、その交流の特徴と課題を明らかにして、今後の更なる友好的な日独関係の発展に貢献したいと思えます。

神戸での日独交流の足跡を明らかにするために、神戸日独協会は3年前から「神戸日独交流史研究会」を組織して、各種文献により、各分野の専門家の講演により、また独自の古資料の発掘・収集により、「神戸での日独交流150年」の調査・研究を行ってきました。講演会に併せて、その成果を年表形式で展示します。

